

□ ■タイの電気自動車の現状 ■ □

～中国 BYD の進出と TOYOTA の新型車発売～



11月1日に発売開始された BYD ATTO3

こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィス神谷です。

先日日本のニュースでも、トヨタが2021年12月に発表したばかりのバッテリー電気自動車（BEV）戦略について見直しを検討していると報道されていました。トヨタは「内燃機関からEVへのシフトはしばらく時間がかかる」と予測し、BEVに絞るのではなく、様々なラインアップをそろえる全方位戦略を描いていましたが、BEVの普及が想像以上のスピードで、競合の新技术投入も早いことが要因のようです。

実際 BEV の普及スピードは想像以上なのではないでしょうか？タイでは最近、それを象徴する出来事がありました。日本でも来年 2023 年から一般向け販売が開始される中国の BYD 自動車の、タイでの BEV 販売開始です。11 月 1 日の発売初日、販売店の前には行列ができ、1 日の予約台数はタイ全国で 2500 台にのぼりました。バンコク都内の販売店では、発売から 1 週間で既に予約台数は 600 台、納車は 2023 年 2 月になるとのことでした。タイに一番早く投入された日本の電気自動車は日産リーフですが、これは 2018 年 11 月の販売開始から 2 か月で 100 台販売、昨年度 2021 年の年間販売台数 61 台という実績に比べると、この数年で電気自動車に対する熱量があがってきたことを実感いただけると思います。

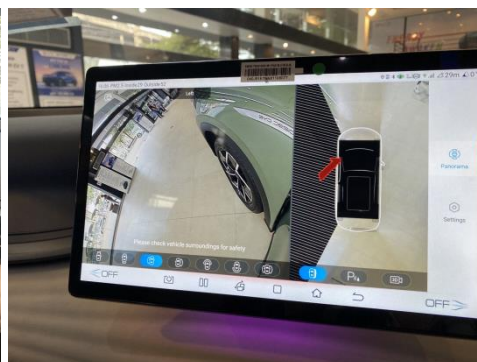
また、予約段階で販売店に行列ができたのは、この 30 年間で 3 回、トヨタのソルナー（日本の VIOS のセダン版）、ホンダの CIVIC ハッチバック販売開始時の 2 回と、今回の BYD ATTO3 です。過去の 2 回はガソリンエンジンの車でタイ国内生産、手の届く価格設定が魅力で人気になりました。



バンコク郊外バンナー地区にある販売店
タイでは内装が完成してなくても営業開始は日常的

今回の BYD は中国からの輸入で価格も電気自動車の中ではコストパフォーマンスを感じられる設定ですが、1,199,900 バーツ（日本円で約 480 万円）と決して安価ではありません。何が魅力なのか、実際に販売店を訪れてみました。外装は冒頭の写真通りですが、内装は以下の運転席からの写真通り、安いプラスチック素材ではなく柔らかい素材がダッシュボードやひじ掛け、ドアなどに使用されています。

また、専用タブレットで音楽や照明、ナビなどコントロールができます。タブレットは回転するので縦にすれば地図はかなり見やすくなります。また、ドアが開いていることに対するアラートや車の外に障害物など危険がないかについてもこのタブレットに表示し、運転者の死角にある情報も視認できるようになります。



島根・ビジネスサポート・オフィス便り vol.98

加えて今回注目を浴びているサービスは、初年度自動車保険無料、8年間もしくは走行距離 16 万kmまで点検及び部品代無料、本体およびバッテリーの保証、24 時間の緊急サポート（外出先で自動車にトラブルがあった場合）、ホームチャージャー及び設置無料、AC ポータブルチャージャーも付属など、初めて電気自動車を買おうとする人が不安を感じるであろうサポートがすべてパッケージで提供されていることです。

事前のプロモーション、販売当日のニュースなどの話題作りが非常にうまくいっている事例です。実際にはテストドライブや最初の 500 台をラッキーにも入手出来た方々が SNS に感想を UP していますが、バッテリーの不良や塗装の問題などの投稿もあります。

品質や供給が安定する前に、トヨタをはじめとする日本勢の巻き返しを期待したいところです。



オフィシャルにタイで販売されているEV (2022年)

メーカー	モデル	写真	馬力	0-100km加速(秒)	一充電走行距離(Km)	価格(THB)	メーカー	モデル	写真	馬力	0-100km加速(秒)	一充電走行距離(Km)	価格(THB)
BMW	ix		523	4.6	630	5,999,000	Toyota	bZ4X		218	6.9	411	1,836,000
	ix3		286	6.8	460	3,399,000	Jaguar	I-PACE		400	4.8	480	5,499,000
	i4		340	5.7	590	4,499,000	Hyundai	IONIQ		120	9.9	280	1,749,000
	i7		544	4.7	625	7,699,000		KONA Electric		204	7.6	546	2,259,000
Benz	EQS		333	6.2	738	8,570,000	MG	ZS		177	8.6	403	949,000
Audi	e-tron		408	5.7	463	5,299,000		EP		163	8.8	380	771,000
ORA	Good Cat		143	8.8	400	959,000	Volvo	XC40		408	4.9	418	2,590,000
Nissan	Leaf		150	7.9	311	1,490,000		C40		408	4.9	418	2,690,000
BYD	ATTO 3		201	7.2	480	1,199,900	MINI	Cooper SE		184	7.3	217	2,290,000
Porsche	Taycan		408	5.4	431	6,190,000	FOMM	ONE		13.5	N/A	160	664,000
Lexus	UX		204	7.5	360	3,490,000	Takano	TTE 500		7.4	N/A	100	438,000

Reference
<https://www.facebook.com/PartDECOauto/photos/a.105166074371526/701466668074794/>
http://www.ev.or.th/attachments/view/Zattach_id=259603

タイでは 2030 年までに電気自動車を国内シェア 30%まで普及させるという目標があります。そのため電気自動車関連の産業誘致のための優遇施策を促進しており、中国メーカーの進出が加速しています。前頁の表はタイで販売されている BEV の一覧ですが、車種は増えつつあり、MG（中国の上海汽車グループ）は現行の 2 車種に加えて 3 車種目を投入するという発表を、上記表にあるトヨタ bZ4X 発売日（11 月 9 日）にニュースとしてぶつけてきました。

タイにおける電気自動車産業は中国メーカーが先行していますが、11 月 9 日予約受付を開始したトヨタの bZ4X に関して、有名なタイ人インフルエンサーのテストドライブ動画では後部座席の広さ以外は BYD の ATTO3 を上回るという評価を得ることができました。初日の予約台数は、BYD の 2,500 台を大幅に上回り 3,356 台に登りました。ここから火が点いて、日本の BEV の成長を期待したいところです。

□ ■ インドネシア首都移転計画 ■ □



こんにちは。島根・ビジネスサポート・オフィスの柴田です。

皆さんは現在インドネシアで大規模な首都移転計画が進んでいることをご存知でしょうか。

2022年1月18日のインドネシアの国会で、首都移転法案が可決されたことにより、2024年に現在の首都であるジャワ島西部のジャカルタから、カリマンタン島東部へ首都機能の移転を開始、2045年までの移転完了を目指す計画が決定しま

した。

今回は、このインドネシアの首都移転計画について、移転理由や新たな首都についての情報などをお伝えしたいと思います。

【首都移転の理由】

2019年にジョコ・ウィドド大統領により提案がされた首都移転計画ですが、移転の理由として、ジャカルタが長年抱える以下の問題の解決が挙げられます。

ジャカルタの人口過密化

1つ目の大きな理由として、現在の首都ジャカルタの人口の過密化が挙げられます。2022年のインドネシアの総人口は2億7,910万人と中国、インド、アメリカに次いで世界第4位です。

そんな中、首都ジャカルタの人口は1,000万人を超えおり、周辺地域を含むジャカルタ首都圏として見ると、その人口は約3,000万人になり、ジャカルタ都市圏の人口密度は東京首都圏に匹敵します。更に視点を広げると、ジャカルタが位置するジャワ島には国の総人口の約57%が集中しています。

交通渋滞の慢性化

ジャカルタでは交通渋滞が慢性化しており、オランダの TomTom という位置情報技術を開発する企業の 2021 年の調査によると、ジャカルタの交通渋滞の激しさは世界 404 の都市の中で 46 位と高位に位置しています。

なお、2021 年は 46 位という結果でしたが、同年インドネシアではコロナウイルスの感染拡大に伴う社会規制が敷かれていたため、公私ともに外出を控える傾向にあった中での結果です。2019 年の調査では、全体の 10 位にランクインをしていますので、規制が撤廃されることで、以前の渋滞状況に戻ることが予想されています。

時に「世界最悪」とも形容されるジャカルタの渋滞は、自動車の台数に対する市内の道路面積の小ささや、公共交通機関の不足が主な原因とされています。公共交通機関は存在するものの、鉄道であれば市内と周辺地域を結ぶ路線であるため、日本の都市部のように、市内に路線が張り巡らされているわけではないため、市内を移動するには適しません。

ジャカルタでは交通渋滞対策として、朝夕の特定の時間、特定の通りでは、車 1 台に 3 人以上乗車をしていないと通行できない「3 in 1 制度」や（2016 年に既に制度は撤廃）、車のナンバーの末尾の偶数奇数によって、偶数なら偶数日のみ、奇数なら奇数日のみ通行できるという「奇数偶数制度」を導入、現在まで継続するなどしていますが、問題の解決には至っていません。



2019 年に首都移転を発表した際、国家開発企画庁長官であるバンバン・ブロジョネゴロ氏は、交通渋滞による経済損失は年 100 兆ルピア（現在のレートで約 9,000 億 7,048 万円）になると述べており、時間的な損失も加味すると、インドネシア経済に重大な影響を与えています。

【進む地盤沈下】

インドネシアのバンドン工科大学に所属する測地学者、ヘリ・アドレス氏によると、ジャカルタの地盤は、毎年 1.8—10.7cm のペースで地盤沈下が進んでいます。同氏は、積極的な対策を講じない限り、ジャカルタの海

抜 0m 地帯の面積は、現在の 14%から 2050 年までに 40%に拡大すると予測しています。また、特に進行の早いジャカルタ北部では、この 10 年間で 2m 以上地盤が沈下しており、既に都市面積の 6 割が海拔 0メートル以下の低地となっています。この沈下のスピードは世界一です。

この急速な地盤沈下の原因として、挙げられる理由ですが、1 つはインドネシアのみならず世界的な問題となっている、地球温暖化による海面上昇です。もう 1 つの深刻な問題になっているのが、地下水の違法な汲み上げです。

急速な経済発展と人口増加に上下水道のインフラ整備が追い付かず、また水道料金の支払いを逃れるために、個人や企業による違法な地下水の汲み上げが横行しており、ジャカルタ市民の約 60%が、地下水を利用して生活しているとされています。

【新たな首都「ヌサンタラ」】



新たな首都は、ジャカルタからおよそ 2000km 離れたカリマンタン島（ボルネオ島）東部に移転し、首都名を「ヌサンタラ」（ジャワ語で群島）にすることが発表されています。インドネシア政府は、その土地に約 25 万ヘクタール、神奈川県とほぼ同面積の土地を切り開き、1 から新しい首都「ヌサンタラ」を築き上げていきます。

ヌサンタラへは、2024 年に移転を開始し、中央政府や最高裁、オフィス街、住宅地、幹線道路の開発などを進め、2045 年には完了させる計画となっています。首都の政治的な機能を移動させるのが主な目的であり、金融や商業の中心地としてのジャカルタの役割は継続されます。

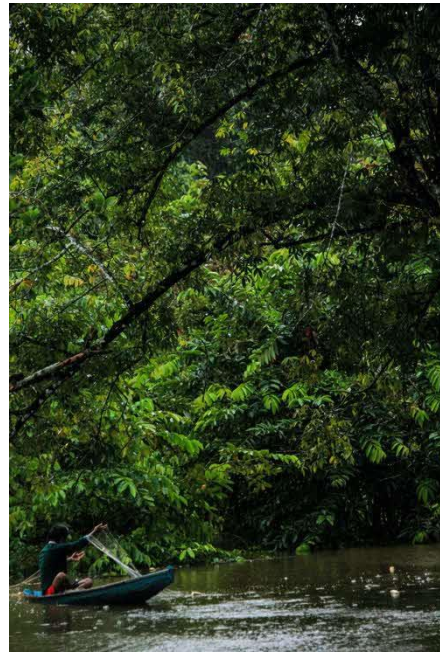
【首都移転について上がる懸念の声】

総額最大 486 兆ルピー（約 4 兆 4,700 億円）の予算計画が立てられた、ジョコ大統領肝入の政策であるこの首都移転ですが、これまでに行われた世論調査では、賛成回答が 50～60%台と優勢となっています。

その一方で、この計画に懐疑的、否定的な声も上がっています。新型コロナウイルスにより大きな打撃を受けた経済の回復を最優先事項とするべき、という意見や移転後の新首都が位置するカリマンタン島に、工場移転や新たな投資を行うかは未知数といった経済面での声が大きいです。

また、移転先のカリマンタン島には、絶滅が危惧されるオラウータンなど約 130 の哺乳類に加え、約 3000 種の樹木が育つ多様な生態系で知られています。その他、石油や天然ガス、石炭も産出し、パーム油の原料となるアブラヤシの大規模農園も多くあります。この首都移転に伴う大規模開発により、こうした生態系の破壊や大気汚染がより深刻化するとの見方をする専門家もいます。

その他、他国の大陸間弾道ミサイル到達圏内に位置することや、人身売買や麻薬密売などといった国境を超えた犯罪のルートであるなど、懸念事項を多く抱えているため、首都移転については、その動向を注視する必要があります。



□ ■ “カオラック”タイ国南部の極楽 ■ □

こんにちは。島根ビジネスサポートオフィスのタイ人スタッフ、アイです。

10月中旬ごろの連休を利用し、久しぶりに家族と一緒に旅行に出掛けました。コロナの影響もあり長い間旅行に行くことができなかったため、ゆったりした休日を満喫したいということで、タイのビーチリゾートの1つ「カオラック」を目的地に決定しました。

今回は、日本ではあまり知られていないタイの観光地、カオラックについてご紹介いたします。



【カオラックとは】

日本で有名なタイのビーチリゾートといえば、プーケットやサムイだと思います。カオラックという名前を聞いてタイの観光地の名前だとわかる方は少ないのではないのでしょうか。カオラックは、プーケットから少し北に位置する、タイ南部のパンガー県にある観光地として知られ、特に欧米人の間で人気が高いです。カオラックは真っ白な砂浜と、

泳ぐ魚がはっきり見えるほど透明で綺麗な海があり、かつ山と高地の山脈地形に位置しているのでトレッキングなど山のアクティビティも体験でき、周辺は大変静かでのどかな雰囲気があります。世界トップのビューティフル・ビーチとして高く評価され、“南国のモルディブ”という名前がつくほどです。カオラックは、プーケット国際空港から北へ80キロ、車で移動が可能な距離のため、休日の旅行の目的地として最適です。

【カオラックにあるおすすめの観光地】

① ナーントンビーチ

ナーントンビーチは、世界的にも珍しい黒い砂浜のビーチで、最新観光地として人気を呼んでいます。なぜ砂が黒いのかというと、ビーチのあるタクワパー郡の土には錫が豊富に含まれており、その土地周辺においては昔か

ら錫の海岸鉱山が盛んに行われていました。このナートンビーチも錫の含有量が多いため、このような黒い砂浜ができました。



② ジェームスボンド島（釘の島）

ジェームスボンド島（釘の島）はカオラックでも最も有名なランドマークです。島の形が海に刺さった釘のような形をしていることから、釘の島（タイ語でカオタブー）と呼ばれています。釘の島は、パンガー湾国立公園の南西にあるカオピンガン湾の北部に立っている小さな岩山です。その釘の島は、かつて有名な映画・ジェームスボンド- The Man with the Golden Gun (1974年)の撮影ロケーションになったことから、それ以来ジェームスボンド島という愛称でも親しまれています。



③ ヤオ島

ヤオ島はパンガー県コーヤオ郡にあり、島の面積はおよそ 137.6 m²です。ヤオ島はヤオノイ島とヤオヤイ島という2つの島からなります。島には森林や海の綺麗なビーチなどとても自然が豊かです。さらに観光客にとって便

利な商店などの施設もあり、カヤックのレンタルをはじめマングローブの森の中を船でめぐるなど体験できるアクティビティも豊富です。



④ クッカクビーチ

クッカクビーチはカオラックの中で最も長いビーチで、何キロにも渡り真っ白な砂浜が続いています。今回の旅行で私たち家族は、そのクッカクビーチにあるリゾートに宿泊しました。そのリゾート名は JW マリオット カオラック リゾート アンド スパです。JW マリオットはクッカクビーチ唯一の、5つ星インターナショナルブランドホテルです。客室は3階建てのタイスタイルのホテルです。ビーチに面したリゾートで、土地がとても広く、きれいなアンダーマン海を一望でき、おだやかで静かなビーチをホテルから満喫のできる、ビーチを楽しむには最適なホテルでした。



【最後に】

カオラックは、ゆったりした休息の旅にはピッタリな観光地の1つです。プーケットやパタヤといった有名なタイのビーチとは異なり、豊かな自然の中で心身ともに癒やされ、のんびりしたビーチの雰囲気味わうのであればカオラックはタイでもトップクラスのロケーションだと思います。

タイ旅行を計画される際は、ぜひカオラックも選択肢の1つとして検討してみたいはいかがでしょうか。

※別紙に、年内に開催予定のタイ・インドネシア・ベトナムの展示会情報をまとめました。

サポートオフィスでは、現地で開催される展示会へのアテンドも行っております。

関心のある展示会がございましたら、お気軽にご連絡ください

担当：神谷 靖子 Yasuko Kamiya

Address: 1 VASU1 Building, 12 FL., Room 1202/D, Soi Sukhumvit 25,

Sukhumvit Rd., Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110

Tel : +66-(0)-2-261-1058

▶ タイ経済指標

項目	単位	2019	2020	2021	2022
GDP 成長率	前年比 (%)	2.4	-6.2	1.8	2.4 (1~6月)
人口*	千人	68,021	68,152	68,161 (1月)	69,819 (22年7月)
労働者の数*	千人	38,207	39,451	38,631	39,764 (6月)
失業率**	%	0.99	1.62	1.94	1.45 (1~6月)
最低賃金*	バンコク チョンブリー アユタヤー ラヨン	パーツ/日	325 330 320d 330	331 336 325 335	331 336 325 335
賃金：全国製造業の平均	パーツ	13,131	13,562	13,506	14,297 (1~6月)
インフレ率**	前年比 (%)	0.71	-0.84	1.24	6.14 (8月)
中央銀行政策金利*	%	1.25	0.50	0.50	1.00 (9月)
普通貯金率**	%	0.47	0.31	0.25	0.26 (9月)
ローン金利(MLR) **	%	6.29	5.60	5.42	5.42 (9月)
SET 指数*	1975年：100	1,579.84	1,449.35	1,657.62	1,589.51 (9月)
パーツ/100円**	パーツ	28.48	29.33	29.15	27.12 (9月)
パーツ/米ドル**	パーツ	31.05	31.29	31.98	34.62 (9月)
円/米ドル**	円	109	106.8	109.8	128.03 (9月)
車販売台数 (1月からの累計)	台数	1,019,602	779,857	736,716	603,491 (8月)
BOI 認可プロジェクト	件数	1,500	1,501	1,572	750 (22年6月)
BOI 認可プロジェクト金額	10億パーツ	447.36	361.41	511.9	375.67 (22年6月)

*期末、**平均